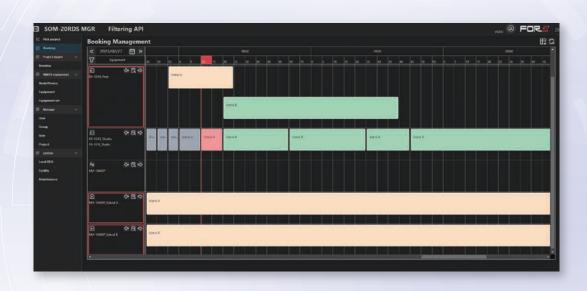


暫定版



### **Smart Resource Sharing Manager**





SMPTE ST 2110/NMOSで構築されるMoIPシステムにおいて、効率的なシステム運用と機器活用を実現させるHi-RDS(階層型RDS)。既存システムをそのまま活用して、従来のシステムでは運用/制御が難しかったマルチベンダーアイランド間のリソースシェアを可能にし、大幅な機器数の削減/運用の効率化に貢献。

## 3 つのポイント

## 1. 作業負荷を削減し、効率的なリソースシェアを実現

それぞれのアイランドへの共有機器の割り当てをシンプル化し、番組制作にあわせたシステム変更の作業負荷 を大幅に低減

## 2. 仮想化によるリソースシェアで高効率な機器活用を実現し、機器数/費用の削減が可能

共有機器を仮想化し、Sender/Receiver単位に細分化。必要なSender/Receiverを組み合わせてNodeを作成し、それぞれのNodeは異なるアイランドでの使用が可能。ひとつの機器を複数アイランドで使用することで効率的に機器を活用し、機器数/費用の削減を実現。

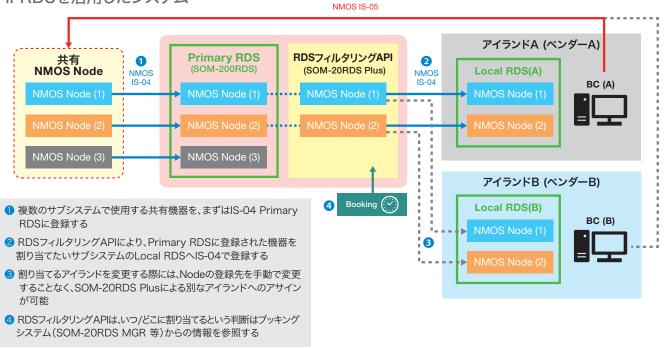
## 3. 既存システムを活用可能なため、マルチベンダー環境への導入も可能

マルチベンダー環境であっても、スケジュール管理ソフトウェアを活用することで、システム構成を変更することなく異なるベンダーアイランド間でのリソースシェアが可能。

#### 1. 制御を集約することで運用の手間を削減

通常のRDSシステムでは、ひとつのNodeをひとつのLocal RDSでしか使用することができず、別なアイランドで使用する際には、都度Nodeの 登録先を個別に変更する必要がある。デバイスの数が多ければそれだけ登録変更の手間が発生し、柔軟な運用が難しい。Hi-RDSであれば アイランド変更時のNode登録先変更が不要なため、番組制作にあわせたシステム変更の作業負荷を大幅に低減。加えてスケジューリングも可能なため、現地に機器がある場合と同様の運用が可能。

#### Hi-RDSを活用したシステム

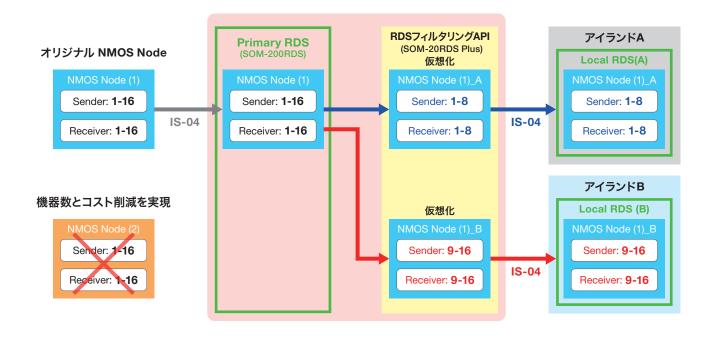


#### 2. 仮想化によるリソースシェアで高効率な機器活用を実現し、機器数の削減が可能

NMOS機器はNode > Device > Receiver/Senderの段階構造で管理される。Hi-RDSではオリジナルNodeを分割し、必要なReceiver /Senderのみをまとめた仮想Nodeを作成してLocal RDSに登録することで、1台の機材をRDSの異なる複数のサブシステムで利用可能となる。機器の機能を細分化して必要な場所へ分配することで、効率的に機器を活用し、機器数の削減を実現可能。複数の仮想Nodeをまとめたセットを作成して運用することも可能。仮想NMOS Node作成時にはLabel/Descriptionの変更が可能で、同一機器を複数台として利用する時や複数のサブシステムに割り当てて使用する時に、仮想Nodeにサブシステムに応じた異なる名称をつけることができる。

#### 仮想NMOS Nodeのワークフロー

RDSフィルタリングAPI でNodeを仮想化、細分化することで同一機器を同時に複数アイランドで使用することが可能になる。

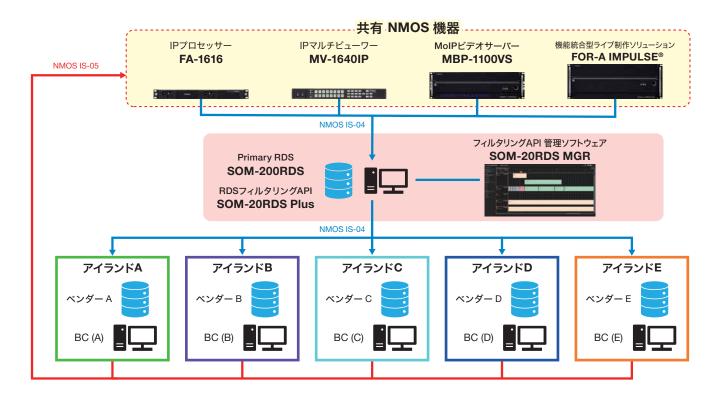


### 3. 既存システムを活用可能なため、マルチベンダー環境への導入も可能

MoIPシステムは構築時に全体システム構成を考慮した設計としなければ拡張が難しいが、実際はベンダーや導入年度が異なることが多い。Hi-RDSは既存システムを活用するため、システムのベンダーや導入年度を問わず導入することができる。

#### マルチベンダーシステムへの導入

Hi-RDSと朋栄製品を活用したマルチベンダーシステム例



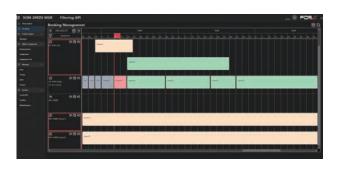
#### ラインアップ

#### ■ SOM-200RDS -NMOS RDSソフトウェア

NMOS RDS機能を提供するソフトウェア。BCと組み合わせることでMoIPシステムを容易に構築可能。SOM-20RDS Plusと組み合わせることで、Hi-RDSシステムを構築可能。

# ■ SOM-20RDS MGR - RDSフィルタリングAPI 管理ソフトウェア

Hi-RDSシステムを構築し、運用する際に必要な機能を実装した ソフトウェア。



# ■ SOM-20RDS Plus - RDSフィルタリングAPIオプション

RDS Filtering API機能を有し、設備間でのNMOS機器共有を実現させるソフトウェア。SOM-20RDS MGRとあわせて利用することで、容易にHi-RDSシステムの構築/運用が可能。

#### SOM-20RDS MGR の主な機能

#### ■ 仮想Node作成

オリジナルNodeを分割して複数の仮想Nodeを作成することで、 1台のNodeを分割して複数のRDSに登録して利用可能。

#### ■ Label/Descriptionの追記変更

仮想Nodeの作成に併せて、Sender/Receiverレベルで Label/Descriptionの書き換えが可能。

#### ■ セット作成

複数の仮想Nodeをまとめたセットを作成可能。

#### ■ 予約管理

仮想Nodeやセットを必要なRDSに貸し出し予約する。予約の利用状況確認をサポートし、NMOS機器の利用効率を向上可能。



## 株式 **朋栄** www.for-a.co.jp

ISO9001取得 ISO14001取得 (佐倉R&D)

■本社	〒150-0013	東京都渋谷区恵比寿3-8-1	Phone 03-3446-3121 (代)
■関西支店	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル8F	Phone 06-6366-8288 (代)
■札幌営業所	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2011 (代)
■東北営業所	<del>∓</del> 980-0021	宮城県仙台市青葉区中央2-10-30 仙台明芳ビル3F	Phone 022-268-6181 (代)
■東海営業所	∓460-0003	愛知県名古屋市中区錦1-20-25 広小路YMDビル6F	Phone 052-232-2691 (代)
■中国営業所	<del>=</del> 730-0012	広島県広島市中区上八丁堀5-2 WAKO KMビル4F	Phone 082-224-0591 (代)
■松山営業所	<del>=</del> 790-0002	愛媛県松山市二番町3-3-8 二番町ヒルズ5F	Phone 089-968-2058 (代)
■九州営業所	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)
■沖縄営業所	〒901-0145	沖縄県那覇市高良3-8-23 眞浩商事ビル302	Phone 098-851-9981 (代)
■ 佐倉R&Dセンター	〒285-8580	千葉県佐倉市大作2-3-3	Phone 043-498-1230 (代)
■ 札幌R&Dセンター	〒004-0015	北海道札幌市厚別区下野幌テクノパーク2-1-16	Phone 011-898-2018 (代)
■ 大阪R&Dセンター	〒530-0055	大阪府大阪市北区野崎町9-8 永楽ニッセイビル3F	Phone 06-6366-0022 (代)
■ 福岡R&Dセンター	〒810-0004	福岡県福岡市中央区渡辺通2-4-8 福岡小学館ビル6F	Phone 092-731-0591 (代)
■ 朋栄エム・エフ・ジーセンター	〒285-0074	千葉県佐倉市西御門473-1 (ちばリサーチパーク内)	Phone 043-498-6066 (代)
■ FOR-A Corporation of America Corporate Office ■ FOR-A Corporation of America Northeast Office ■ FOR-A Corporation of America Southeast Office			

機器・システムの保守・メンテナンスのご連絡は下記までご連絡ください。

<sup>■</sup> FOR-A Corporation of America Corporate Office ■ FOR-A Corporation of America Northeast Office ■ FOR-A Corporation of America Southeast Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Miami Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Sao Paulo Office ■ FOR-A Latin America and the Caribbean Mexico City Office ■ FOR-A Europe S.r.l. ■ FOR-A UK Limited ■ FOR-A Italia S.r.l. ■ FOR-A Corporation of Korea ■ FOR-A China Limited ■ FOR-A Middle East-Africa Office ■ FOR-A India Private Limited Corporate Office ■ FOR-A India Private Limited Mumbai Office

<sup>■</sup> FOR-A South East Asia Hong Kong Office ■ FOR-A South East Asia Singapore Office